北信地域障がい福祉自立支援協議会 議事録

部会名

第3回 精神部会

開催日時

平成30年9月12日(水) 13:30~15:00

参加者所属機関名等

北信保健福祉事務所健康づくり支援課・福祉課、山ノ内町健康福祉課、野沢温泉村民生課、栄村健康支援課、北信病院、佐藤病院、はるかぜ、デイホームこころ、NPO こころから、ふっくら工房ふるさと、飯山市地域活動支援センター、つくしの家、北信圏域障害者総合相談支援センター

本日のテーマ、課題等

- ①長期入院者等との面談について ②事例検討 ③地域に向けて啓発・研修について
④資源マップの見直しについて ⑤仲間としゃべろう会虹の様子の報告 ⑥その他

会議で話し合われた事

①長期入院者等との面談について(報告と課題検討)

- 佐藤病院より…入院中の方、10名と面談し、8名の方について資料で情報共有を行った。病院のスタッフではない、地域の方だから話せる事もあり、面会することでご本人のモチベーション向上につながることもある。今後も継続したいと思う。面談が長時間になる事もあり、今後の方法については、効率よくできるような工夫が必要。
- 参加保健師等より…キーパーソンの高齢化により、成年後見制度の利用を考えているケースが多かった。家族と本人の希望がズれている事も多く、その場合調整が難しいと感じた。

※長期入院者等との面談報告を受け、また日々の業務を通して、地域移行を進めていくために・地域で安心して暮らし続ける為に、この地域に必要な事・課題等について、グループワークで意見を出し合う。

②事例検討(こころより)

- 「共同生活援助(グループホーム) ピュアライフ杏の取組み」
…特色あるグループホームの取組であり、好事例として部会内で共有。

ピュアライフ杏は1つの家を数人でシェアするシェアハウスの理念を取り入れ、障がいがあっても共同で助け合いながら生活し、1人ではない仲間がいる事を支えにして、その中で自己実現をめざし、自立した生活を営む事を目的としているグループホーム。

その中でご本人たちが力をつけ、1名の方は実家のお母さんを支えるために卒業され、もう2名の方は「ピュアライフ杏」の近くの一軒家を借りて、本当のシェアハウスとして生活を開始された(一般の方と3名で)。

③地域に向けた啓発・研修会の内容検討

- 前回の部会で出し合った意見を基に、部会運営委員会で検討。
地域生活支援拠点等事業検討会主催の研修会、「精神障がい者への支援力を高めよう～現場で使える認知行動療法～」を共催とする事とした。支援者向けの研修会なので、部会としても周知し、大勢参加して頂けるようにする。

④資源マップの見直しについて

- 10月現在の情報で資源マップを改訂する。
これまで、利用には医師の処方箋が必要という事で、デイケアを掲載していなかったが、改訂時にどうするか。掲載しても良いか、デイケアのある北信病院、佐藤病院で持ち帰って検討して頂く。

⑤仲間としゃべろう会虹の様子の報告

- 新しく参加したいという方が身近にいらしゃったら、同行して頂く等、初めの一歩をお手伝いいただきたい。

⑥その他

- ・佐藤病院精神科デイケア「てまり」開所のお知らせ
- ・北信みんなネット開催及び講師変更のお知らせ